

No	市民の意見	市の回答	案の修正
1 1	<p>米子福祉会さんの意向で和田保育園は富益保育園に統合される構想がある(ほぼ確定)と、先の説明会でお聴きしました。</p> <p>そのときに他の方からも同様の意見がありましたが、上記の状況になったとき、新しいこども園の定員枠に和田保育園からの転園枠を設けていただく配慮をお願いしたいです。</p> <p>仮に上の子が和田保育園に入ったあとに新しいこども園が開園した場合、上の子は同校区内の新こども園に移り、下の子も新こども園に入れられるようにしたいと思っています。</p> <p>ぜひ、ご検討のほどよろしくお願ひいたします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・富益保育園は、本市の公立保育所の建て替えに係る個別構想において彦名保育園との統合を構想しており、社会福祉法人米子福祉会の和田保育園と統合する構想はありません。 ・また、崎津保育園と小鳩保育園との統合園において、特別に、和田保育園からの転園枠を設けることは、他の園と同様に、考えていません。 	無し
2 2	<p>どの保育所も施設が古くなってきていることから、安全面から大規模な補修・建て替えが必要であることは分かります。しかし、長く続く少子化の抜本的な解決が見通せないまま、既存の民間の保育所・幼稚園・認定こども園の経営を脅かすような公立統合存続がベストなのかは大いに疑問が残ります。統合することでコストの削減はできと思いますが、市内の既存の民間保育所・幼稚園・認定こども園には定員に余裕があるのに、定員が120～150名にもなる大きな認定こども園を新設(保育所の統合ではない)してもよいのでしょうか。米子市の将来に大きなツケが回ってくるのが無いよう、もっとコンパクトな計画にして欲しいです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公立保育所の統合園の設置に当たっては、統合する保育所の入所児童数の実績や本市全体の教育・保育の需給状況を勘案して利用定員を設定します。民間保育事業者と共に、本市の教育・保育需要を担っていきたいと考えています。 ・また、施設について、公立保育所は、本市の教育・保育の需給状況の変化に対して、調整を行う役割を担う必要があると認識しています。このことから、一定の利用人数の増減に対応できる施設規模とすることを考えています。あわせて、一時預かりなどの特別保育や地域の子育て支援等を柔軟に実施することができ施設として整備していきます。施設整備に当たっては、過剰な投資とならないようにしていきます。 	無し

No	市民の意見	市の回答	案の修正
3	<p>3 3</p> <p>崎津保育園と小鳩保育園が統合することが決定であるそうで園舎が出来る道筋にあるのぞみ保育園としては危機感を感じざる負えません。</p> <p>新しく0歳から2歳までの認定こども園が出来ることは、地域の方にも朗報であると思いますが認可保育園のぞみ保育園としては存続の危機にさらされます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・崎津保育園と小鳩保育園の統合園の設置に当たっては、崎津保育園と小鳩保育園の入所児童数の実績や本市全体の教育・保育の需給状況を勘案して利用定員を設定します。民間保育事業者と共に、本市の教育・保育需要を担っていきたいと考えています。 	無し
4	<p>4 4</p> <p>以上児は毎日ご飯を持参しなくては行けないのが大変です。子どもたちにも冷めたご飯より温かいご飯をたべさせてあげたいです。</p> <p>給食費が上がってでもいいので、完全給食にして欲しいです。</p> <p>よろしくお願いします!!!</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、本市における3歳児以上の給食について、公立の保育所・認定こども園では白米の持参をお願いしているところです。 ・私立の保育施設等では完全給食の園もありますが、公立園における完全給食の提供は、設備の条件等を踏まえ、現在、実施する考えはありません。 	無し
5	<p>5 5</p> <p>はじめに米子市の財政を見直していただき子育て支援強化を願います。その上で希望する事は四つあります。</p> <p>まず一つですが、私は子を産むまで保育園は自分が幼かった頃のように近くの園に入れると漠然と思っていましたが、現実とは違い希望の園どころか一次は軒並み落ち、二次でやっと第五希望の園に決定しました。出生率は低下し少子化と言われているはずなのになぜ入園できないのでしょうか。理由は保育者の不足だと思います。昨今子どもに関わるニュースを見ると配置基準や低賃金など保育士に関する問題が多くあると思います。保育士の不適切な発言や虐待など許されない犯罪も報道されていました。保育士さん皆がそうではないはずなのに肩身の狭い思いをされている先生方が多いです。監視の目を、確認をとメディアは言いますが事件が起きても順番があるにせよ法整備が全くタイムリーでないです。それでは防げるはずの事故や事件が防げません。国ができないならば市で条例を出すなど地方だからこそ迅速にできませんか。市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士の処遇改善は、国において段階的に進められているところです。引き続き、更なる処遇改善が図られるよう、国へ要望していきます。 ・本市では、保育士の負担を軽減し、可能な限り保育に専念できるよう、支援の必要な子への加配や保育施設等におけるICTの導入、保育士等への研修や保育リーダーをはじめとした多職種による保育施設等への訪問指導・助言、指導監査による指導等を通じて保育の質の維持・向上を図っているところです。今 	無し

No	市民の意見	市の回答	案の修正
	<p>長は私たち市民の代表です。どこの世界でも子どもは人々の未来です。市民の代表である伊木市長、私たちの未来のために子どものために、保育現場のためにスピーディに予防や対策を立てて実行していただき保育士さんの処遇改善に努めていただきたいです。</p>	<p>後も、これらの活動を通じて、不適切な保育の予防や対策に取り組みます。</p>	
6	<p>もう一点は、保育料や医療費負担についてです。他市を例にすると大変話題の街明石市では五つの無償化をすすめるその他の政策もあり人口増、出生率増を結果として残しておられます。単純な疑問ですが、米子市は子ども支援事業は優先順位の何番目にあたり予算はどの程度なのでしょうか。保育料めっちゃくちゃ高いです。子どもはすぐ風邪をひきます。近隣の松江市では子どもの医療費は無償化になっています。家庭の都合と子育て王国とっとりと言われていることもあり、思い切って数年前に引っ越しましたが松江に住んでた方が子ども支援が手厚かったと思うことが多いです。保育料も住民税も高く、子ども1人で精一杯です。2人か3人本当は産んで育てたいです。でもこの物価高ですし、更には賃金が30年以上変わらず、子どもを大学まで出すのに2,000万円。簡単に第二子を考えられません。どうか安心して子育てできる米子市にしてほしいです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本市では、子育て支援を、本市の総合計画に掲げる7つの柱の1つに位置付け、最重要施策として取り組んでいるところです。その予算規模は、おおよそ122億円で、本市の一般会計予算の約15パーセントに相当します（令和4年度歳出額（決算）ベース）。 ・保育料については、3歳児以上を無償化しているほか、3歳児未満については、国が示す基準よりも低額に、かつ、よりきめ細やかに所得状況に応じて保育料を設定しており、加えて、同時在園の場合や多子世帯等については、保育料の軽減措置を行っています。 ・小児医療費については、特別医療費助成制度により、既に、18歳までの子どもについては、所得制限なく、低廉な費用負担で医療を受けられるようにしていますが、令和6年度からは、さらにこの費用負担をなくし、18歳までの子どもについて、医療費を無償化することとしています。 ・引き続き、妊娠から学齢期にわたる切れ目ない支援・相談体制を強化し、安心して子育てできる環境作りに努めたいと考えています。 	無し

No	市民の意見	市の回答	案の修正
7	<p>もう一点は、給食についてですが毎日手作りの食事を食べさせていただき今までずっと完食しているようです。栄養バランスも良く美味しい、最高だと思います。ただ一つコスト面もあり保育料についてお願いした後なのに財源は？という話ですが、無添加や無農薬を希望します。日本は他国以上に添加物に溢れています。子どもの口にするものです。食べたもので人はできていきます。家庭では気をつけますが、保育園でもできる限りそのようにお願いしたいと思います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 給食に使用する食材は、安全性のガイドライン等を遵守した上で、各施設の裁量で決めるべきことと考えます。本市の保育施設等において、一律に、無添加や無農薬の食材の利活用を推進する考えはありません。 公立の保育施設での給食は、原材料として地元産品や国産品を取り入れることを基本としています。その上で、供給が不安定であること、コスト高になること、また、国基準の安全性が既に担保されていることなどから、無添加や無農薬の原材料の使用を原則とすることは考えていません。 	無し
8	<p>最後に性犯罪歴のある人物の教育、保育現場への取り締まりのために DBS 導入に向けて地方からできる事はありませんか。親の目の届かない場所で事件は起きています。安心して子育てがしたい、どの親もそう願っています。国が案を見送るのであれば地方ができることはないのでしょうか。よろしくお願いします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 日本版 DBS について、この度、政府は、より深い検討が必要であるとして、今秋の臨時国会への法案の提出を見送り、次の通常国会以降とすることとしたところです。本市としましては、引き続き、国の動向を注視しながら、保育リーダー等による訪問指導・助言、指導監査による指導等を通じて、不適切な保育の防止に努めます。 	無し

いただいたご意見は、本市の今後の子ども・子育て施策を考える上での参考とさせていただきます。貴重なご意見をお寄せいただきまして、ありがとうございました。